

初の試み！議会報告会と

質疑、意見・提言等を取りまとめました。

町政に対するもの

予算をつくってから町民に説明するのではなく、意見を聞いて予算をつくるのが本来では。

基本的に予算の提案権は町側にあります。

昨年は「町民と町長のまちづくり懇談会」が中止になりましたが、予算編成に際し、町民の意見聴取を最大限行い、予算に反映させる努力をしてほしい旨、執行側へ伝えます。

各避難所の設備・物資は十分なのか。

例えば、御影公民館にはアルファ米600食、毛布140枚を保管しており、物資は今後計画的に配備される予定です。

景観を無視したような施設建設。50年後の清水町がどうなっているのか心配。

総合計画に基づいて執行されており、議会としても、町民の皆様の見解が反映されるよう、議論と調査研究を行いながら取り組んでいきたいと思えます。

町有財産の売却に關して基準・規程はあるのか。また、公募期間を設けるべきでは。

町有財産の処分については、議会の議決に付すべき要件はありますが、その他の基準はなく、原則的に公募で行われています。

町内会の会館維持のため、補助金を交付してほしい。

他の町内会等も努力して集会施設を運営しており、収入に見合った運営を行っていただきたいと思えます。

悪臭がひどいが、対策はないのか。

所管事務調査で鹿追町のバイオガスプラントを視察しており、悪臭については、議会としても調査、研究していきたいと思えます。

ペケレベツ川が汚れているが、なんとかならないか。

調査を行いました。水質汚濁防止法の基準を満たしている状況であります。

本町では集団保育を行っているが、遊びの環境保育を勉強してほしい。

遊びの環境保育は現状でも勉強されており、今後も勉強していく必要がある旨、執行側へ伝えます。

道路を削った後の雪を老人が除雪するのは大変。一考願いたい。

除雪での悩みの一つであり、今後も他の自治体の事例等を参考に検討されるよう執行側へ伝えます。



御影地区 平成26年5月28日(水) 午後7:00~
御影公民館2階講義室 出席者数 27名